

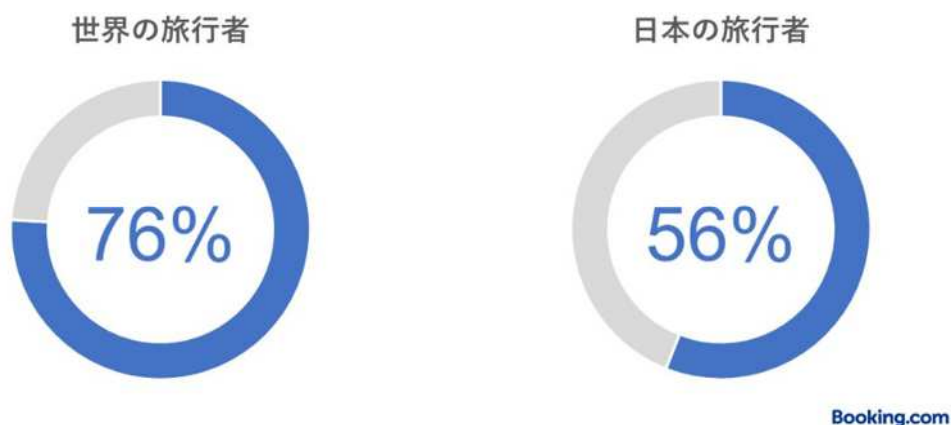
### 3 観光のトレンド

#### (1) サステナブルツーリズム

環境保全や地域文化の継承、住民との共生を重視した持続可能な観光である。地産地消、エコツアー、分散型観光、伝統文化体験などを通じて、観光による負荷を抑えつつ地域経済を活性化する取組が注目されている。

booking.com社が実施しているアンケート調査結果においても、旅行においてサステナブルの要素を盛り込む旅行者は、2023年(今後1年間において、よりサステナブルに旅行したい)では世界の旅行者76%、日本の旅行者56%であるが、2025年(旅行に関してよりサステナブルな選択をしたい)では世界の旅行者93%、日本の旅行者85%であり、増加傾向にあることがわかる。

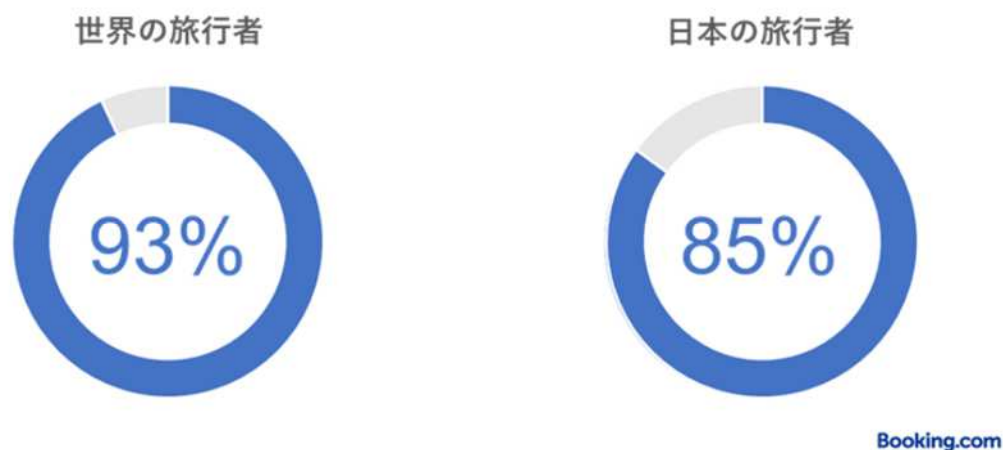
図表 「今後1年間において、よりサステナブルに旅行したい」とした人の割合(2023年)



出典:booking.com ウェブサイト

ブッキング・ドットコム、2023年版「サステナブル・トラベル」に関する調査の結果を発表

図表 「旅行に関してよりサステナブルな選択をしたい」とした人の割合(2025年)



出典:booking.com ウェブサイト

ブッキング・ドットコム、2025年版「サステナブル&トラベル」に関する調査結果を発表

## ■他地域事例整理

### ① 群馬県みなかみ町

#### ■主体

- ・みなかみ町、みなかみ町観光協会、自然体験事業者、地元企業等。
- ・地域資源を活かした体験プログラムの企画・発信を担い、自然体験事業者はラフティングやキャニオニング、森林ガイドなど専門性の高いアクティビティを提供。



#### ■取組の内容

- ・自然体験型エコツーリズムとして、利根川源流域を舞台にしたラフティング、キャニオニング、カヌー、スノーアクティビティなどが提供されている。(単なるレジャーではなく、自然環境の大切さを学ぶ環境教育の要素も含まれている。)
- ・森林や河川を活かしたアクティビティでは、森林浴ツアー、ネイチャーガイドによる動植物観察、源流域の保全活動体験などがあり、観光客が自然と触れ合いながら地域の環境保全に貢献できる仕組みが整えられている。
- ・地域文化体験として、伝統工芸、地元食材を使った料理体験、農業体験などが実施され、観光客が地域の暮らしや文化に触れる機会が提供されている。

#### ■参考 URL

- ・サステナブルツーリズム

<https://hellouniweb.com/columns/sustainable-tourism/>

- ・みなかみ町観光協会(公式)

<https://www.enjoy-minakami.jp/>

- ・みなかみ町公式サイト(SDGs 未来都市関連)

<https://www.town.minakami.gunma.jp/>

- ・みなかみヘルスツーリズム

<https://m-tr.jp/health/program/food/about/>

- ・森林保全プロジェクト

<https://akaya.nacsj.or.jp/>

## ② 新潟県佐渡市

### ■主体

- ・佐渡市、佐渡観光交流機構、商店街等。
- ・行政・民間・住民が一体となって佐渡の魅力を守りながら育てる観光モデルを構築している。
- ・商店街や地域住民が積極的に観光客を受け入れる体制を整えていること、ファンクラブ制度を通じて島外のファンと継続的な関係を築いていること、地域通貨を活用して地域内の経済循環を高めていることなど、複数の主体が役割を分担しながら観光の質を高めている。



### ■取組の内容

- ・佐渡を応援するファンを組織化し、会員向けのイベント、情報発信を行い、リピーター創出、サポーターとしての関わりを醸成している。
- ・観光客と住民の交流を深めるイベント運営も盛んで、伝統芸能体験、地元食材を使った料理教室、祭りへの参加プログラムなど、地域文化を体験できる機会が提供されている。これらの取組は、観光客が佐渡の暮らしや文化に触れ、地域への愛着を深めるきっかけとなっている。

### ■参考 URL

- ・佐渡観光交流機構(佐渡観光公式サイト)  
<https://sado-dmo.com/>
- ・佐渡市公式サイト(地域振興・観光関連情報)  
<https://www.city.sado.niigata.jp/>
- ・さど観光ナビ(伝統芸能体験)  
<https://www.visitsado.com/information/30849/>

### ③ 長野県飯山市

#### ■主体

- ・飯山市、信州いいやま観光局、農家民宿、地域住民、観光事業者等。
- ・農家民宿は地域の暮らしをそのまま体験できる場として重要な役割を担い、観光客と地域住民が自然な形で交流できる仕組みを支えている。
- ・飯山市はグリーンツーリズムの推進や体験事業者の支援を行い、信州いいやま観光局は情報発信や体験プログラムのコーディネートを担うなど、官民一体で持続可能な観光地づくりを進めている。



#### ■取組の内容

- ・里山の自然と農村の暮らしに根ざした多様な体験型観光が展開されている。
- ・里山保全活動では、森林整備や棚田の保全、里山歩道の整備など、地域住民と観光客が協働して自然環境を守る取組が行われ、観光客が地域を守る側として地域に関わる機会創出となっている。
- ・農業体験では、田植え・稲刈り、野菜の収穫、雪国ならではの保存食づくりなど、季節ごとの農作業を体験できるプログラムが展開されている。特に、農家宿泊体験は農家の暮らしや地域文化を深く知ることができる。
- ・郷土料理の食文化を学びながら調理する体験を通じて地域の歴史や風土を理解できる。
- ・古民家体験では、伝統的な建築様式の家屋に泊まり、囲炉裏等の昔ながらの生活を体験できる。

#### ■参考 URL

- ・信州いいやま観光局(体験プログラム一覧)

<https://www.iiyama-ouendan.net/experience/>

- ・里山体験紹介(さともん)

<https://satomono.jp/experience/20213/22549/>

- ・信越自然郷アクティビティセンター(森林セラピー等)

<https://shinetsu-activity.jp/activity/1622/>

- ・農家民宿・古民家体験紹介(ふるさとチョイス)

<https://furusato.jp/facility/924/>

- ・飯山市公式サイト(グリーンツーリズム)

<https://www.city.iiyama.nagano.jp/soshiki/shoukou/kankou/greentourism/green>

#### ④ 岐阜県高山市

##### ■主体

- ・高山市、飛騨・高山観光コンベンション協会、観光事業者等。
- ・歴史的景観を守るための景観町並保存会や、伝統工芸の職人等、「観光を活用した持続可能な地域づくり方針」が形成されている。



##### ■取組の内容

- ・伝統的町並みの保存活動、地産地消を推進する食文化体験、自然環境を活かしたエコツアーなど、多面的なサステナブルツーリズムが展開されている。
- ・伝統的町並みの保存活動では、江戸時代から続く木造建築や商家の景観を守るため、修復・維持管理を行うとともに、観光客に対して歴史的価値を伝えるガイドツアーを実施している。これにより、観光と文化財保全を両立させる取組が進んでいる。
- ・食文化体験では、地元農家が生産する野菜や飛騨牛などの地域食材を使った料理教室や、農業体験プログラムが提供されている。食べる・作るといった体験を通じて、地産地消の意義を理解できる仕組みが整えられている。
- ・自然環境を活かしたエコツアーでは、飛騨の森や清流を巡るネイチャーガイドツアー、里山散策、野生動植物の観察など、環境教育を兼ねた体験が充実している。これらのプログラムは、自然保全団体や地域ガイドと連携して実施されており、観光客が自然の価値を学びながら楽しめる内容となっている。

##### ■参考 URL

- ・高山市公式サイト

<https://www.city.takayama.lg.jp/shisei/1000067/1014794/1020529.html>

- ・高山市観光公式サイト「飛騨高山」

<https://www.hida-kankou.jp/>

- ・飛騨高山まちづくり協議会(町並み保存活動)

<https://www.hida.jp/>

- ・(一社)飛騨・高山観光コンベンション協会(飛騨高山グルメガイド)

<https://www.hidatakayama.or.jp/index.html>

- ・食文化体験

[https://www.furusato-taiken.com/menu/food\\_culture\\_experience/](https://www.furusato-taiken.com/menu/food_culture_experience/)

## ⑤ 徳島県神山町

### ■主体

- ・神山町役場を中心に、NPO 法人グリーンバレー、国内外のアーティスト、IT 企業、そして地域住民等。



### ■取組の内容

- ・神山アーティスト・イン・レジデンス (KAIR: Kamiyama Artist in Residence)として、国内外から芸術家を招聘し、数週間から数か月にわたり神山町に滞在してもらい、地域住民と交流しながら作品制作を行うプログラムを展開している。
- ・IT 企業のサテライトオフィス誘致も積極的に進められ、神山町には複数の企業が拠点を構えるようになった。これにより、地域に新たな雇用や交流が生まれ、クリエイティブ産業の集積が進んでいる。
- ・地域住民との協働による創作活動も盛んで、ワークショップ、アートイベント、地域文化をテーマにした共同制作など、多様なプロジェクトが展開されている。
- ・アートツアーや作品鑑賞プログラムも実施され、神山町の自然・文化・アートを一体的に楽しめる観光コンテンツとなっている。

### ■参考 URL

- ・KAIR (Kamiyama Artist in Residence) 公式情報  
<https://air-j.info/program/kamiyamaair2025/>
- ・阿波ナビ(徳島県観光サイト)による神山町アートイベント紹介  
<https://www.awanavi.jp/archives/event/1876>
- ・神山町公式サイト(学び・地域づくり関連)  
<https://www.town.kamiyama.lg.jp/office/kyouikuiinkai/learning/no145.html>
- <https://www.town.kamiyama.lg.jp/fusumakarakuri/> (文化財再生プロジェクト)

## ■取組の効果

上記①～⑤を踏まえ、サステナブルツーリズムに関する取組を行うことでもたらされると考えられる効果を分析し、以下に示す。

### ◇文化・歴史資源の保全と質の高い観光の実現

- 伝統的町並みや歴史的景観の保全が進み、観光客が地域文化を深く理解しながら楽しむことができる。
- 文化資源の保全と観光振興を両立させることにより、地域の魅力を長期的に維持できるだけでなく、旅行者の満足度向上やリピーターの増加にもつながる。

### ◇地域経済の循環と多様な事業者への利益還元

- 地産地消の食体験、農業体験などにより、観光消費が地域内で循環していく。
- 農家、飲食店、小規模事業者など幅広い主体に利益が行き渡り、地域経済の安定化や事業の持続可能性にも貢献する。

### ◇自然環境の保全と環境配慮型観光の浸透

- エコツアーや自然体験といったプログラムを通じて観光客の環境意識が高まり、受入側、訪問者側の双方で環境配慮型の観光地を形成することができる。
- 自然資源を守りながら楽しむ観光地として、国内外で評価が高まる。

### ◇観光客と地域住民の交流促進と文化継承

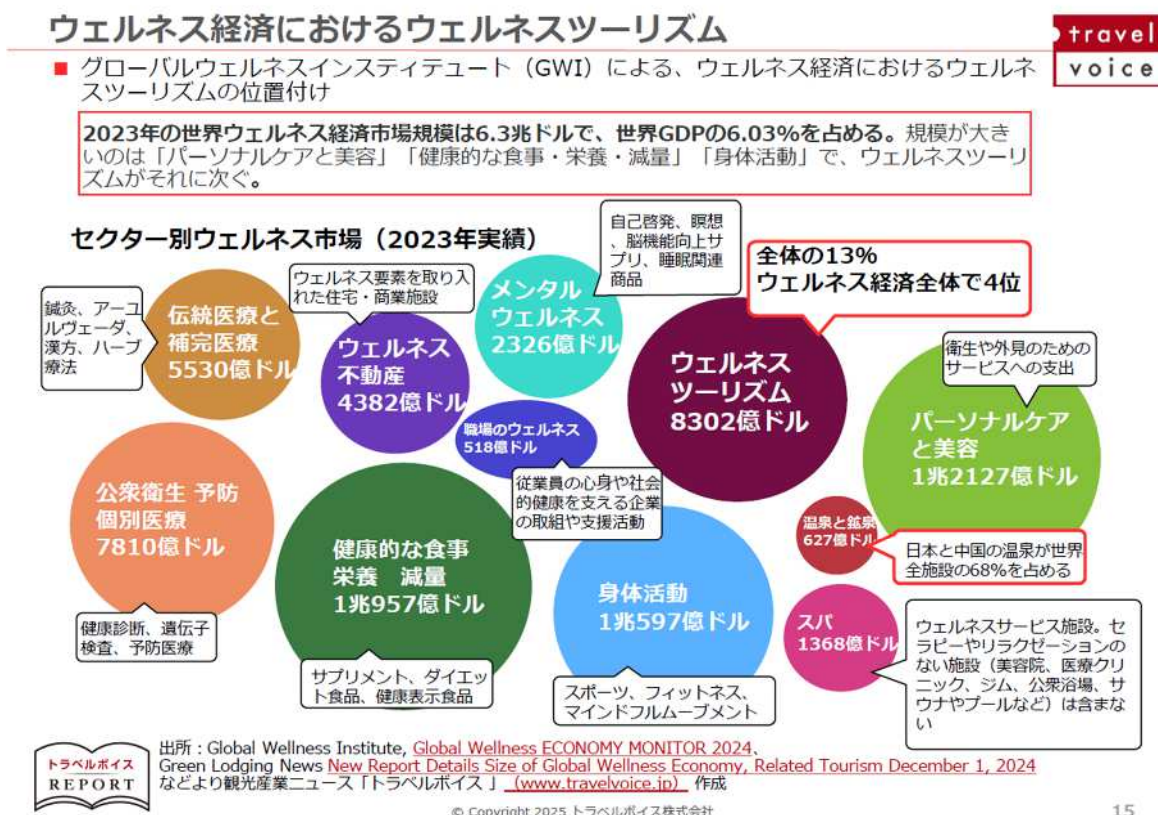
- 農家民宿や体験プログラムを通じて、観光客が地域の暮らしに触れることで、地域文化への理解が深まり、その継承にも寄与する。
- 関係人口の増加につながり、観光を通じた持続的な関係づくりが進展する。

## (2) ウェルネスツーリズム

心身の健康増進や癒しを目的とした観光であり、温泉、スパ、ヨガ、自然散策、食事療法などを組み合わせたプログラムが主流である。コロナ禍以降は健康志向やストレス解消ニーズの高まりを背景に、滞在型・長期型の需要が増加している。こうした中で、地域資源を活かしたウェルネス体験が観光地の新たな価値として注目されている。

トラベルボイスによると、ウェルネス市場全体に占めるツーリズムの割合は13%を占めている。また、ウェルネスツーリズムの市場規模は世界全体では8000億ドルを超えと言われており、2030年には2兆ドルを超える試算が示されている。

図表 ウェルネス経済に占めるツーリズムの割合



出典：トラベルボイス資料 ウェルネスツーリズム 2025 より引用

<https://www.travelvoice.jp/>

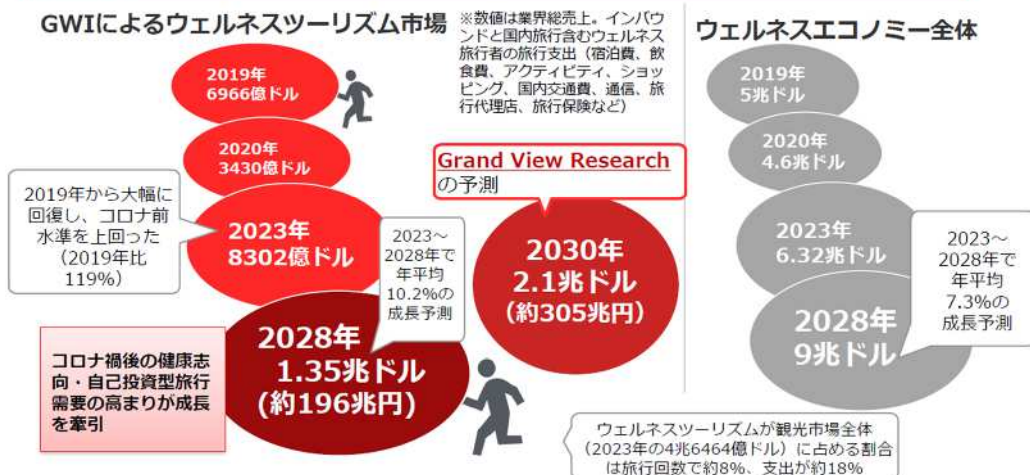
## 図表 ウェルネスツーリズムの市場規模

### ウェルネスツーリズムの市場規模



- ウェルネスツーリズムは8000億ドルを超える産業。2030年には2兆ドルを超える試算もあります。

ウェルネスツーリズムの統計は、グローバルウェルネスインスティテュート（GWI）や、市場調査会社Grand View Researchが有名です。



出所：Global Wellness Institute, Global Wellness Institute, Global Wellness Economy Monitor 2024, NOVEMBER 2024  
Grand View Research, Wellness Tourism Market Size Worth \$2.1 Trillion By 2030 January 2023  
などより観光産業ニュース「トラベルボイス」(www.travelvoice.jp) 作成

© Copyright 2025 トラベルボイス株式会社

12

出典：トラベルボイス資料 ウェルネスツーリズム 2025 より引用  
<https://www.travelvoice.jp/>

## ■他地域事例整理

### ① 北海道登別市

#### ■主体

- ・登別市、温泉旅館、登別観光協会等。
- ・湯治文化が引き継がれる登別の特徴を活かし、行政は温泉資源の保全や観光政策の推進、旅館・ホテルは温泉療法や健康プログラムの提供を行っている。
- ・自然保護団体との連携のもと、森林浴や自然観察などの体験プログラムを共同で企画。地域全体で「温泉×自然×健康」をテーマとしたウェルネスツーリズムを推進しており、観光と環境保全を両立させる取組が進められている。



#### ■取組の内容

- ・温泉地ならではの自然環境を活かし、森林浴、散策、自然観察、健康増進プログラムなどを組み合わせた滞在型ウェルネスツーリズムが展開されている。
- ・火山活動が生み出した独特の景観を巡る散策コースも人気のアクティビティとなっている。

#### ■参考 URL

- ・登別観光協会(一般社団法人 登別国際観光コンベンション協会)

<https://noboribetsu-spa.jp/>

- ・登別市公式サイト(自然・観光関連情報)

<https://www.city.noboribetsu.lg.jp/>

- ・北海道公式観光サイト「HOKKAIDO LOVE！」登別温泉紹介

<https://www.visit-hokkaido.jp/spa/feature/eight-onsen#1429>

## ② 長野県軽井沢町

### ■主体

- ・宿泊施設、軽井沢観光協会、地域の自然体験事業者等。
- ・身体教育医学研究所などの専門機関が取組に参画し、科学的根拠に基づいた健康プログラムの開発を進めている。
- ・地域の飲食店や自然ガイドとも連携し、軽井沢全体で「自然×健康×滞在」を軸とした観光価値の創出に取り組んでいる。



### ■取組の内容

- ・宿泊施設において、森林浴ウォーキング、鍼灸・ボディケア、薬膳仕立ての食事などを組み合わせた本格的なウェルネスプログラムが提供されている。森林浴ウォーキングでは、専門ガイドの案内のもと、呼吸法や歩行法を取り入れながら心身を整える体験ができる。
- ・鍼灸やボディケアのプログラムでは、東洋医学の知見を取り入れ、疲労回復や自律神経の調整をサポートしている。薬膳仕立ての食事では、体の内側からの健康づくりを促すメニューが提供されている。
- ・高原の自然環境を活かした屋外アクティビティでは、川沿いの散策、早朝の森での瞑想、自然音を活かしたマインドフルネス体験など、五感を使って心身を整える滞在型プログラムが展開されている。
- ・短期滞在でも効果を実感でき、東京等の都市部からの健康志向の旅行者に高い支持を得ている。

### ■参考 URL

- ・星のや軽井沢 公式ウェルネスプログラム紹介

<https://hoshinoresorts.com/ja/hotels/hoshinoyakaruzawa/activities/13632/>

- ・星野リゾート公式サイト(施設・体験情報)

<https://hoshinoresorts.com/>

- ・軽井沢観光協会(自然体験・観光情報)

<https://karuzawa-kankokyokai.jp/>

### ③ 静岡県熱海市

#### ■主体

- ・宿泊施設や観光事業者等。
- ・海を望むロケーションを活かし、温泉・リラクゼーション・運動プログラムを組み合わせた総合的なウェルネス体験を提供する拠点として注目されている。
- ・地域のヨガ教室や専門インストラクター、セラピストとも連携し、宿泊施設単体では提供しきれない多様な体験メニューを整備し、行政や観光協会とも協力しながら、熱海全体で「温泉×心身ケア×自然体験」を軸とした新しい観光スタイルを展開している。



#### ■取組の内容

- ・温泉入浴を基盤としつつ、ヨガ、瞑想、マインドフルネスなどの心身調整プログラムを組み合わせた多様な体験が提供されている。
- ・屋外ヨガや、自然の音に包まれながら行う瞑想セッションなど、自然環境と調和した体験が人気を集めている。温泉による身体のリラックス効果と、ヨガ・瞑想による精神的な安定を組み合わせ、短期間の滞在でも高いリフレッシュ効果が得られるサービスが提供されている。
- ・海辺でのアクティビティ、自然を活かした体験プログラム等で、心身のバランスを整える総合的なウェルネス滞在が可能となっている。

#### ■参考 URL

- ・ACAO SPA & RESORT のウェルネスプログラム紹介(PR TIMES)  
<https://storyweb.jp/prtimes/226565/>
- ・熱海市観光協会(温泉・自然・体験情報)  
<https://www.ataminews.gr.jp/>
- ・ACAO SPA & RESORT 公式サイト  
<https://acao.jp/>

#### ④ 熊本県阿蘇市

##### ■主体

- ・阿蘇市観光協会、温泉施設、飲食店、自然体験事業者等。
- ・世界最大級のカルデラ地形と広大な草原、湧水群など、他地域にはない独自の自然環境を観光資源として最大限に活用するため、行政と民間が協働する体制が整えられている。



##### ■取組の内容

- ・温泉、自然散策、草原アクティビティ、地元食材を使った健康食など、心身の癒しを目的とした多様なウェルネスプログラムが展開されている。
- ・温泉では、阿蘇の地熱が生み出す豊富な湯量と多様な泉質を活かし、疲労回復やリラクゼーションを目的とした入浴体験が提供されている。
- ・自然散策では、阿蘇五岳や外輪山を望む絶景の中を歩くトレッキングコースが人気で、専門ガイドによる自然観察ツアーでは、火山地形や草原生態系について学びながら歩くことができる。草原のアクティビティとしては、乗馬体験、サイクリング、草原ウォークなどがあり、阿蘇ならではの雄大な自然を全身で感じられるプログラムが充実している。
- ・地元食材を使った健康食の提供も重要な取組の一つで、阿蘇の湧水で育った野菜、阿蘇赤牛、乳製品などを活かした栄養バランスの良いメニューが観光客から高い評価を得ている。これらの体験を組み合わせることで、短期滞在でも心身のリフレッシュができる総合的なウェルネスツーリズムが実現している。

##### ■参考 URL

- ・阿蘇市観光協会公式サイト(観光情報・自然体験・温泉情報)

<https://www.asocity-kanko.jp/>

- ・阿蘇市経済部 観光課(観光体験メニュー)

[https://www.city.aso.kumamoto.jp/tourism/experience\\_menu/experience\\_menu/](https://www.city.aso.kumamoto.jp/tourism/experience_menu/experience_menu/)

- ・ウェルネス体験

<https://asofarmland.co.jp/?srsltid=AfmBOopjmTwNVAFsnItHWS24RMU922OYlyp0qzk23LJJ-Rxor0PAGYQq>

## ⑤ 大分県別府市

### ■主体

- ・別府市、温泉旅館、観光事業者等。
- ・別府市が観光政策の一環として温泉資源の保全を行う。また旅館・ホテル等の民間事業者が多様な健康志向プログラムを提供し、地域全体でウェルネス観光を支える仕組みが構築されている。
- ・飲食店、スポーツ関連団体とも連携し、温泉・食・運動を総合的に組み合わせた、滞在型観光が展開されている。



### ■取組の内容

- ・観光客が滞在し、温泉を楽しみながら健康を整える体験が可能となっている。
- ・温泉入浴、地元食材を活かした食事、リラクゼーション体験、スポーツ・アクティビティを組み合わせた総合的なウェルネスプログラムが提供されている。温泉では、泉質の異なる複数の湯を巡る「湯治」スタイルの滞在が可能で、血行促進や疲労回復などの効果を体感できる。
- ・地元産の野菜や海産物を使った健康的な食事メニューを提供する旅館やレストランが増えており、栄養バランスを意識した食事改善をサポートしている。
- ・リラクゼーション面では、温泉と組み合わせたマッサージ、アロマセラピー、ヨガなどのプログラムが充実しており、心身のリフレッシュを促す仕組みが整っている。
- ・海沿いのエリアを活用したウォーキング、ランニング、サイクリングなどのスポーツ体験が可能で、温泉と運動を組み合わせ、健康増進効果が得られるプログラムが展開されている。

### ■参考 URL

- ・別府市公式観光サイト「BEPPU NAVI」  
<https://beppu-tourism.com/>
- ・別府市公式ウェブサイト(温泉・観光関連情報)  
<https://www.city.beppu.oita.jp/>
- ・別府温泉郷(温泉文化・泉質紹介)  
<https://www.beppu-jigoku.com/>
- ・別府市観光協会(一般社団法人 別府市観光協会)  
<https://kyokai.beppu-navi.jp/>

## ■取組の効果

上記①～⑤を踏まえ、ウェルネスツーリズムに関する取組を行うことでもたらされると考えられる効果を分析し、以下に示す。

### ◇温泉とウェルネスの融合による満足度向上・地域資源の再評価

- ・温泉入浴に加え、食事・運動・心身調整などを組み合わせたウェルネス体験は、観光客の満足度を高める。
- ・若年層・女性・健康志向の旅行者など、リラクゼーション効果を求める新たな層の獲得にも寄与する。

### ◇自然環境を活かした体験によるブランド価値の強化

- ・森林浴、自然散策、雄大な景観を活かした体験を用意することで、地域独自のブランド価値が向上し、国内外からの注目が高まる。

### ◇長期滞在の促進と観光消費の拡大

- ・ウェルネス体験は長期滞在につながり、宿泊日数の増加や観光消費の拡大に寄与する。
- ・ワーケーションの取り込みにより、年間を通じた安定した需要創出につながる。

### ◇リピーター増加と情報発信による新規来訪者の獲得

- ・温泉・自然・健康の組み合わせは高い魅力を生み、SNS との相性も良いため、写真や動画による発信が新規来訪者の獲得やリピーターの増加に寄与する。

### (3) 高付加価値型観光

観光体験やサービスに独自性・希少性・ラグジュアリー性を付与し、高価格帯であっても高い満足度を提供する観光の形態である。美食、アート、伝統文化、特別な宿泊体験、プライベートツアーなどが主な要素であり、富裕層やインバウンド層の獲得に効果的である。また、地域のブランド力向上にも寄与している。

訪日外国人旅行者の高付加価値旅行市場の動向をみると、2019年は32.2万人、2023年は59.0万人と、83.2%の増加を示した。

2023年の訪日外国人旅行者数はコロナ禍の影響も有り、減少していたことを鑑みると、高付加価値旅行市場における伸びが顕著であることがわかる。

図表 訪日高付加価値旅行市場の旅行者数



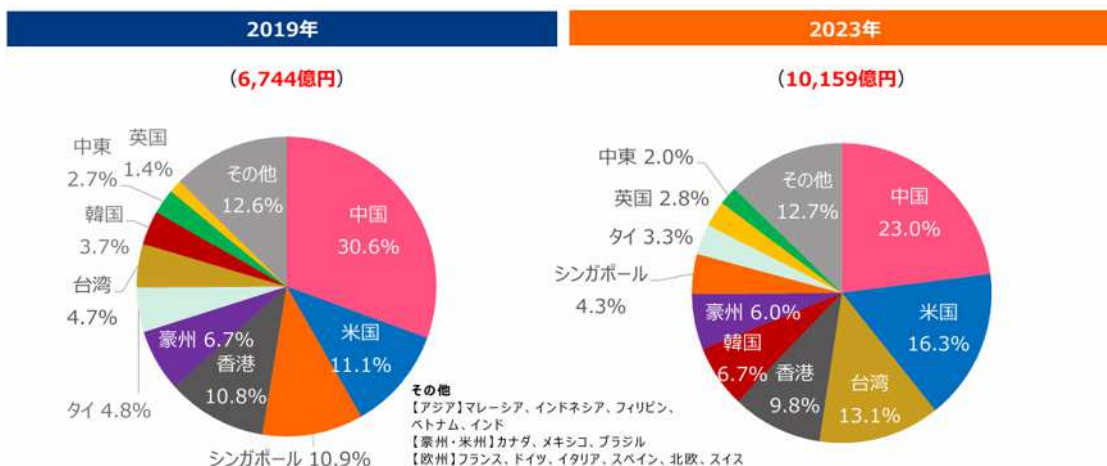
出典:日本政府観光局資料「高付加価値旅行市場規模調査 結果概要」

[https://www.jnto.go.jp/news/\\_files/20250611\\_1400.pdf](https://www.jnto.go.jp/news/_files/20250611_1400.pdf)

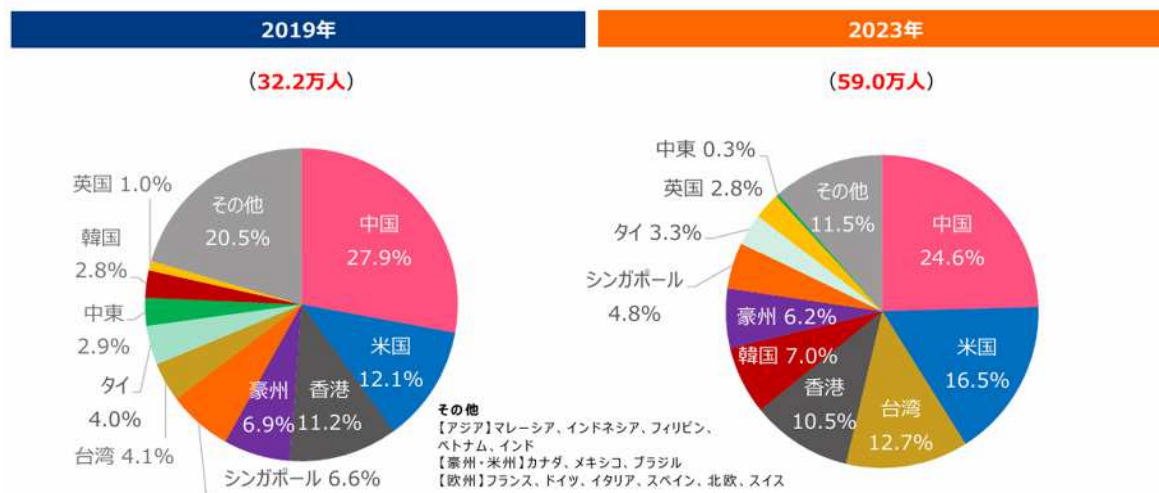
訪日高付加価値旅行市場における、消費額の構成比をみると、2019年に最も構成比が高かった中国がシェアを下げ、米国、台湾のシェアが上昇している。

旅行者数の構成比では、2019年に構成比が高かった中国、米国のシェアはほぼ同程度であり、台湾のシェアが上昇している。

図表 訪日高付加価値旅行市場の消費額 市場別構成比



図表 訪日高付加価値旅行市場の旅行者数 市場別構成比



図表 (参考)高付加価値型旅行の概要

指標	2019年	2023年	伸び率 (2019-2023年)	
	為替: 109.0円/USD	為替: 140.5円/USD		
1. 世界の 高付加価値旅行 市場規模	消費額 (全市場)	18兆円	21兆円	+17.6%
	消費額 (市場別)	1位 中国、2位 米国、3位 中東、4位 シンガポール、5位 豪州、6位 香港、7位 英国 (5市場で全体の68.1%)	1位 米国、2位 中国、3位 中東、4位 シンガポール、7位 英国 (5市場で全体の57.4%)	-
	旅行者数 (全市場)	873万人	1,157万人	+32.5%
2. 訪日 高付加価値旅行 市場規模	訪日消費額 (全市場)	6,744億円	1.0兆円	+50.6%
	訪日消費額 (市場別)	1位 中国、2位 米国、3位 シンガポール、4位 香港、5位 豪州、6位 タイ、7位 台湾、8位 韓国、9位 中東、10位 マレーシア、11位 ベトナム、12位 インドネシア、13位 英国 (10市場で全体の83.7%)	1位 中国、2位 米国、3位 台湾、4位 香港、5位 韓国、6位 豪州、7位 シンガポール、8位 タイ、9位 英国、11位 中東 (10市場で全体の87.3%)	-
	訪日旅行者数 (全市場)	32万人	59万人	+83.2%

出典: 日本政府観光局資料「高付加価値旅行市場規模調査 結果概要」

[https://www.jnto.go.jp/news/\\_files/20250611\\_1400.pdf](https://www.jnto.go.jp/news/_files/20250611_1400.pdf)

## ■他地域事例整理

### ① 北海道ニセコ町

#### ■主体

- ・ニセコ町役場、ニセコリゾート観光協会、地域連携 DMO、リゾート事業者、スキー場運営会社、宿泊事業者等。
- ・スキー場運営会社や外資系リゾート企業は、国際基準のサービスにより、世界中のスキーヤー・スノーボーダーに対応している。
- ・宿泊事業者は高級コンドミニアムやヴィラ、ラグジュアリーホテルを展開し、長期滞在型の富裕層旅行者を受け入れている。
- ・DMO はマーケティングや情報発信を担い、国際市場に向けたブランディングを強化している。



#### ■取組の内容

- ・世界的にも評価されるパウダースノーを最大限に活かしたスキー体験を中心に、高付加価値な観光サービスが展開されている。
- ・スキーでは質の高いゲレンデ整備や、外国語対応のインストラクターによるプライベートレッスンが提供され、初心者から上級者まで幅広い層が満足できる環境が整っている。
- ・冬期のバックカントリーやスノーシューの他、マウンテンバイク、ラフティング等、四季を通じて楽しめるプライベートガイド付きツアーも充実し、観光の通年化が進んでいる。
- ・観光 DX の導入が進み、リフト運行状況、バス運行情報、店舗情報、混雑状況などをリアルタイムで提供するとともに、スマートフォンで必要な情報を即時に確認できる仕組みを導入している。

#### ■参考 URL

- ・ニセコプロモーションボード(DMO)  
<https://www.niseko.ne.jp/>
- ・ニセコデジタルマップ(観光 DX)  
<https://kta.evoke.jp/?lang=ja>
- ・ニセコ町公式サイト(観光振興ビジョン)  
<https://www.town.niseko.lg.jp/>
- ・ニセコリゾート観光協会  
<https://www.niseko-ta.jp/>

## ② 石川県金沢市

### ■主体

- ・金沢市、一般社団法人金沢市観光協会(金沢DMO)、伝統工芸事業者、老舗料理店、料理人、高級旅館・ホテル事業者等。
- ・金沢市観光協会と金沢市との連携により、地域の観光事業者を支援・育成しながら、高付加価値コンテンツの造成等を行っている。



### ■取組の内容

- ・茶道文化や金箔箔をはじめとする伝統工芸、加賀料理などの食文化を組み合わせた高付加価値な体験プログラムが造成されている。
- ・工芸作家の工房を訪ねて直接制作の現場を見学し、工芸文化の魅力を学ぶ体験プログラム「金沢一期一会」や、200年の歴史を持つ茶屋建築「金澤しつらえ」を舞台にしたプライベートな金箔工芸体験などが展開されている。
- ・少人数制・予約制で、職人との対話や作品購入、和菓子や抹茶の提供を組み合わせた富裕層向けの上質なプログラムとなっている。
- ・金箔工芸の全工程を見学できる工房ツアーや、茶屋建築を活用した特別な金箔体験など、文化資源を活かした産業観光コンテンツも展開されている。

### ■参考 URL

- ・金沢の伝統工芸の匠に出会うプログラム「金沢一期一会」  
<https://www.jnto.go.jp/projects/regional-support/casestudy/3910.html>
- ・いしかわ文化観光コンテンツ造成支援事業 事例集(箔一・金箔体験等)  
[https://www.hot-ishikawa.jp/lsc/upfile/info/0000/0060/60\\_d026\\_file.pdf](https://www.hot-ishikawa.jp/lsc/upfile/info/0000/0060/60_d026_file.pdf)
- ・金沢の魅力を育んだ茶道文化 ～茶道と金沢～  
[https://www.kanazawa-kankoukyoukai.or.jp/article/detail\\_518.html](https://www.kanazawa-kankoukyoukai.or.jp/article/detail_518.html)
- ・ターゲットは海外富裕層 金箔工芸品づくりの体験プラン(日テレ NEWS)  
<https://news.ntv.co.jp/category/life/kt1731390437eb4c9a8e69699fad20e99>
- ・高貴な日本の美。粋なお茶屋街で～金箔工芸体験～(箔一)  
[https://kanazawa.hakuichi.co.jp/blog/detail.php?blog\\_id=148](https://kanazawa.hakuichi.co.jp/blog/detail.php?blog_id=148)

### ③ 静岡県伊豆市

#### ■主体

- ・伊豆市、観光事業者、温泉旅館、飲食店、物販事業者、地域金融機関等。
- ・修善寺温泉を中心とした温泉関連の事業者が一体となって高付加価値化に取り組み、滞在そのものが特別な体験となる観光地を目指している。



#### ■取組の内容

- ・温泉旅館の改修、美食体験の提供、自然体験プログラムの高度化など、多面的な高付加価値化が進められている。
- ・客室のリニューアル、プライベート温泉の整備、スパ・ウェルネスサービスの導入などが行われ、富裕層や長期滞在者に対応できる滞在価値の向上が図られている。旅館ごとに独自のコンセプトを打ち出し、修善寺温泉の歴史や自然を感じられる空間づくりが進められている。
- ・自然体験プログラムの高度化として、ガイド付きトレッキング、森林浴、サイクリング、禅体験など、自然と文化を融合したアクティビティが強化されている。外国人観光客を見据え、英語対応ガイドの育成や多言語案内の整備も進められている。
- ・温泉街の景観整備、観光案内機能の強化、キャッシュレス対応など、受入環境の改善も包括的に実施されている。
- ・地域金融機関が資金面での支援や事業者の経営相談を行うことで、地域全体の底上げを図る仕組みが整えられている。

#### ■参考 URL

- ・伊豆市公式サイト(観光・地域計画関連)

<https://www.city.izu.shizuoka.jp/>

- ・修善寺温泉観光協会

<https://www.shuzenji-kankou.com/>

- ・伊豆市観光情報(伊豆市観光協会)

<https://kanko.city.izu.shizuoka.jp/>

- ・自然体験

<https://izuoutdoor.com/>

- ・観光地エリア景観計画

<https://www.city.izu.shizuoka.jp/soshiki/1024/2/1/981.html>

#### ④ 京都府京都市

##### ■主体

- ・京都市、京都市観光協会、観光事業者、伝統文化関連団体、ラグジュアリーホテル事業者等。
- ・京都市、京都市観光協会が中心となり、富裕層向けの観光戦略を明確に打ち出し、文化体験の質向上や高級宿泊施設との連携強化を進めている。



##### ■取組の内容

- ・茶道・華道・能・京料理などの伝統文化を活かしたプライベート体験では、少人数制の特別プログラムが提供され、一般的な観光では味わえない深い文化理解が得られる。
- ・一般公開していない寺院での茶会や、能楽師による個別指導など、希少性の高い体験が人気を集めている。
- ・美食体験では、老舗料亭等による特別コース、料理人との対話を通じた食文化理解プログラムなどが提供され、京都の食文化を高いレベルで体験できる。
- ・町家を改修した高級宿泊施設では、伝統建築の趣を残しながらも現代的な快適性を備えた滞在が可能となっている。
- ・歴史的背景や文化財の価値を丁寧に解説しながら巡るガイドツアーがあり、観光客の理解度と満足度を高めている。
- ・混雑分散や観光の質向上を目的に、予約制・少人数制の特別プログラムが導入され、文化財保全と観光振興の両立が図られている。

##### ■参考 URL

- ・京都市観光協会(京都観光 Navi)  
<https://ja.kyoto.travel/>
- ・京都市公式サイト(観光政策・文化資源活用)  
<https://www.city.kyoto.lg.jp/>
- ・京都の伝統文化体験(京都観光 Navi 内)  
<https://ja.kyoto.travel/tourism/>
- ・町家レジデンスイン京都  
<https://www.kyoto-machiya-inn.com/jp/>
- ・能楽、狂言体験  
[https://shugakuryoko.kyoto.travel/?s=&post\\_type=experience&orderby=meta\\_value&meta\\_key=day\\_update&order=dsc&experience-object=%E8%83%BD%E3%83%BB%E7%8B%82%E8%A8%80](https://shugakuryoko.kyoto.travel/?s=&post_type=experience&orderby=meta_value&meta_key=day_update&order=dsc&experience-object=%E8%83%BD%E3%83%BB%E7%8B%82%E8%A8%80)

## ⑤ 沖縄県那覇市

### ■主体

- ・那覇市、沖縄県、観光事業者、リゾートホテル、旅行会社、文化団体等。
- ・沖縄県は「高付加価値なインバウンド観光地づくり事業」を展開し、県全体で富裕層向け観光の強化を図っている。



### ■取組の内容

- ・那覇市では、高品質な宿泊体験を軸に、プライベートツアーや琉球文化体験など、多様な高付加価値プログラムが展開されている。
- ・スイートルームやオーシャンビューを備えた高級ホテルが、プライベートチェックイン、専属バトラーサービス、スパ・ウェルネスプログラムなどを提供し、滞在そのものが特別な体験となるよう工夫されている。
- ・琉球舞踊の個別鑑賞、三線のプライベートレッスン、紅型や琉球ガラスの制作体験など、文化の深い理解につながるプログラムが提供されている。さらに、ミシュラン掲載店や地元の名店と連携したガストロノミーツアーでは、沖縄食材を活かした創作料理や伝統料理を楽しむことができるプログラムが展開されている。

### ■参考 URL

- ・沖縄県「高付加価値なインバウンド観光地づくり事業」

<https://www.pref.okinawa.jp/shigoto/kankotokusan/1011671/1011816/1011856/1034235.html>

- ・那覇市観光課(那覇市公式)

<https://www.city.naha.okinawa.jp/>

- ・那覇市観光情報(那覇市観光協会)

<https://www.naha-navi.or.jp/>

- ・伝統文化体験

[https://www.veltra.com/jp/japan/okinawa/ctg/6120:Okinawa\\_Culture/](https://www.veltra.com/jp/japan/okinawa/ctg/6120:Okinawa_Culture/)

## ■取組の効果

上記①～⑤を踏まえ、高付加価値型観光の取組を行うことでもたらされると考えられる効果を分析し、以下に示す。

### ◇富裕層・長期滞在客の増加と観光消費額の向上

- ・高品質な宿泊、文化体験、アウトドア・ウェルネスなどの提供により、地域の観光消費額が増加し、ひいては観光産業全体の収益性が向上し、地域経済への波及効果が高まっている。

### ◇文化体験の深化とブランド価値の強化

- ・伝統芸能や伝統工芸品を活用した体験プログラムの提供により、満足度を高められる。
- ・文化資源の保存活用と観光振興を両立する持続可能なモデルが形成される。

### ◇予約制・少人数制プログラムによる質の高い観光と混雑抑制

- ・少人数制・プライベート型の体験により満足度を高められるだけでなく、作品購入やリピーター化にもつながる。
- ・予約制導入により、収益を確保しながら観光客の集中を抑制し、文化財保全や混雑緩和にも寄与できる。

### ◇地域内経済循環の強化と持続可能な観光地経営

- ・宿泊・飲食・物販・体験事業者が連携し、地域内調達等の促進により消費循環が進展する。
- ・観光の通年化・平準化により、地域経済の安定化が進展する。

### ◇受入環境整備と国際競争力の向上

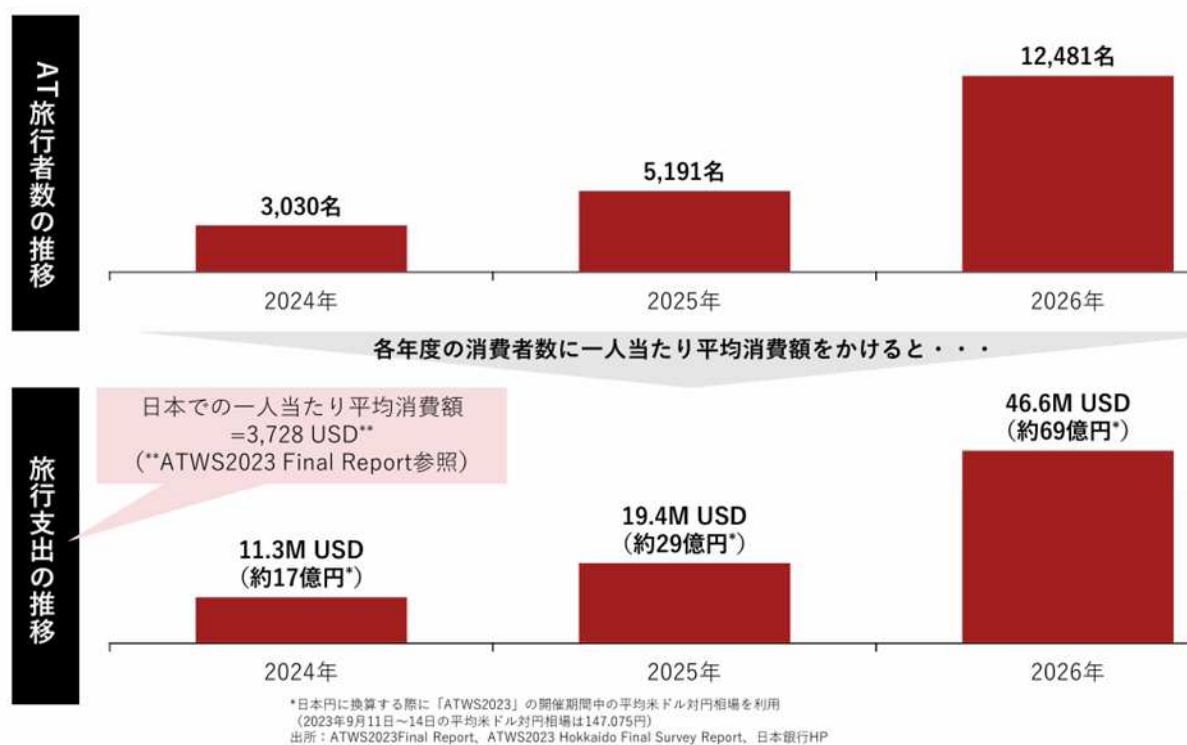
- ・SNS や口コミでの評価が高まり、国際競争力の高い観光地としての地位が強化される。

#### (4) 体験型観光

観光客が地域の文化・自然・産業などを実際に体験することで、深い満足感や思い出を得る観光スタイルである。従来の「見る・買う」から「参加する・学ぶ」へとシフトし、地域住民との交流やワークショップ、農業・漁業体験、伝統工芸体験などが人気を集めている。観光消費の拡大やリピーター獲得、地域の魅力発信に寄与する。

世界最大のアドベンチャーツーリズムに関する団体である、Adventure Travel Trade Association では、アドベンチャーツーリズムを「自然」、「アクティビティ」、「文化体験」の3要素のうち2つ以上で構成される旅行形態として定義づけしている。このアドベンチャーツーリズムの旅行者は、2024年時には3,030名、2026年で12,481名と試算され、拡大傾向にある。

図表 アドベンチャーツーリズムの旅行者数推計



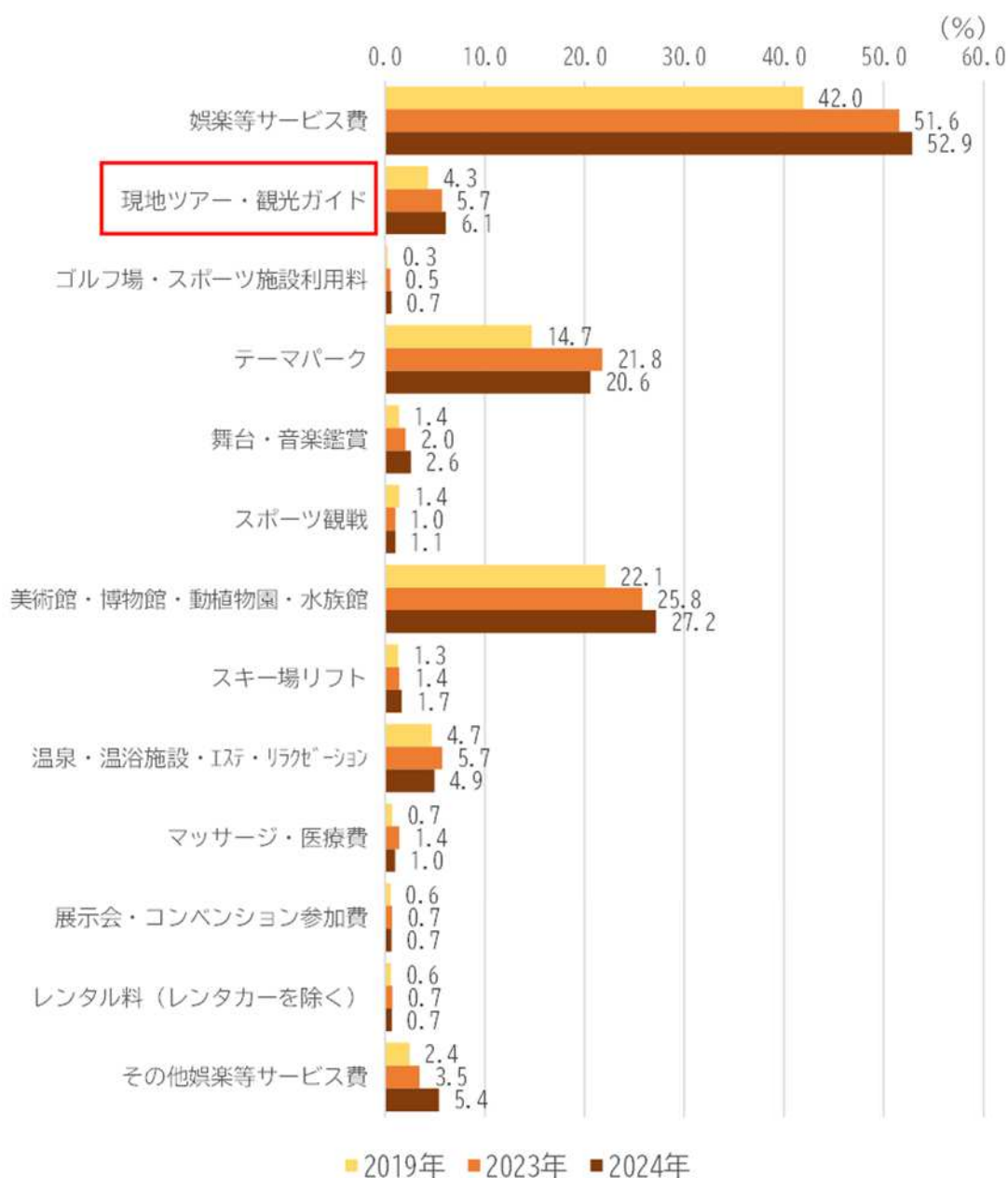
※アドベンチャートラベル・ワールドサミット 2023(ATWS2023)に参加した80のバイヤーによる2024年～26年の新たなAT旅行者数の推計

出典:観光庁資料「ATWS2023を契機としたアドベンチャーツーリズムの推進に向けたヒアリング・アンケート調査結果」

<https://www.mlit.go.jp/kankocho/content/001734660.pdf>

また、体験型の観光コンテンツは、「現地ツアー・観光ガイド」の購入率の推移をみても、増加傾向にあることがわかる。

図表 娯楽サービス費 購入率の推移



※インバウンド消費動向調査における「表 2-1 国籍・地域(21 区分)別 費目別購入率および購入者単価」に基づき MURC 作成  
 出典:観光庁「インバウンド消費動向調査」

## ■他地域事例整理

### ① 北海道富良野市

#### ■主体

- ・富良野観光協会、地元農園、チーズ工房やワイナリー等の食関連事業者等。
- ・富良野の豊かな自然環境と農業文化を活用した体験プログラムの企画、受け入れ体制の整備、サービス提供、情報発信などを分担しながら協働している。



#### ■取組の内容

- ・ラベンダー畑の見学をはじめ、農作業体験、チーズ作り体験、ワイナリー見学など、自然景観と食を組み合わせた多彩な体験型観光プログラムが展開されている。
- ・ラベンダー畑では、紫色の花が一面に広がる景観を楽しむだけでなく、香りや栽培方法、加工品づくりなどについて学ぶことができる。農作業体験では、季節ごとの野菜の植え付けや収穫を実際に体験でき、富良野の農業を学ぶことができる。
- ・チーズ工房でのチーズ作り体験が人気コンテンツになっており、乳製品の製造工程を学ぶことができる。
- ・ワイナリーツアーでは、ぶどう畑の見学、醸造工程の説明、試飲などを通じて、地域の食文化を深く味わうことができる。

#### ■参考 URL

<https://matcha-jp.com/jp/11285>

<https://www.bushikaku.net/article/205578/>

[https://www.furanotourism.com/jp/bigkey/flower/lavender\\_kaika.php](https://www.furanotourism.com/jp/bigkey/flower/lavender_kaika.php)

[https://www.furanotourism.com/jp/spot/spot\\_S.php?kid1=1&kid2=8&kid3=27](https://www.furanotourism.com/jp/spot/spot_S.php?kid1=1&kid2=8&kid3=27)

<https://www.furano-cheese.jp/html/taiken.html>

## ② 長野県松本市

### ■主体

- ・行政と民間が協働し、松本市の自然・文化・暮らしを総合的に体験できる仕組みを整え、地域全体で観光客を受け入れる体制を構築している。



### ■取組の内容

- ・公式サイト「Have fun in Matsumoto!」では、体験プログラムをジャンル別に整理し、予約方法や開催場所、対象者などの情報を一元的に紹介している。年間を通じて魅力的な体験が提供されている他、多言語対応により外国人旅行者も利用できる。また、地域の事業者との対話も重視したプログラムにより、観光客が地域の人々と直接ふれあいながら学べる環境が整えられている。
- ・伝統工芸体験、着物着付け体験、和太鼓体験、農業体験など、地域の文化・自然資源を活かした多彩な体験メニューを展開している。
- ・伝統工芸職人によるワークショップは、観光客が松本の暮らしや技を深く理解できる機会となっている。

### ■参考 URL

<https://visitmatsumoto.com/fun/>

<https://www.city.matsumoto.nagano.jp/soshiki/76/4114.html>

<https://matsumotoexp.com/ja/>

<https://www.imai-megumi.com/ex-farm/>

### ③ 静岡県伊豆市

#### ■主体

- ・伊豆市観光協会、伊豆わさびビジターセンター等。
- ・宿泊施設とも連携し、わさび文化と温泉観光を組み合わせた地域一体型の観光振興が進められている。



#### ■取組の内容

- ・わさびの名産地としての特性を活かし、わさび田見学や収穫体験、わさび押し葉づくりなど、多様な体験プログラムを提供している。
- ・わさび狩り体験では、清らかな湧水と石組みが織りなす独特の景観を楽しみながら、わさび栽培について学ぶことができる。実際にわさびを掘り取る作業を体験できる。
- ・VR 技術を活用したバーチャルツアーも導入されており、わさび田の構造や栽培の臨場感を体験できる。
- ・わさびの葉を使った押し葉づくり体験は、子どもから大人まで楽しめるクラフト体験として人気が高い。
- ・わさび田と温泉地の景観を組み合わせたツアーや、地域の歴史文化を学べる案内など、わさび文化と自然観光を一体的に楽しめる取組が進められている。

#### ■参考 URL

<https://kanko.city.izu.shizuoka.jp/sightseeing/izu-wasavc/>

<https://izu-tourism.com/ikadabanowasabida/>

[https://fuji-smileplus.com/article/p\\_1706/](https://fuji-smileplus.com/article/p_1706/)

<https://izu-wasavc.city.izu.shizuoka.jp/>

<https://www.izu-wellness.com/>

#### ④ 岡山県倉敷市

##### ■主体

- ・倉敷市、倉敷観光コンベンションビューロー等。
- ・地域の事業者が連携し、「景観と文化を体験として楽しむ」仕組みづくりを実現すべく、各主体が役割を分担しながら倉敷の魅力発信に取り組んでいる。



##### ■取組の内容

- ・倉敷美観地区では、歴史的景観を活かした多彩な体験型観光プログラムが展開されている。倉敷帆布やガラス工芸など、地域に根付く伝統工芸を体験できるワークショップでオリジナルの作品づくりが楽しめる。
- ・着物着付け体験は、白壁の町並みや柳並木の中を散策し、着物姿での写真撮影をして、SNSに写真をアップする等、若者世代や外国人観光客から高い支持を得ている。
- ・町歩きガイドツアーでは、文化財の歴史や建物の特徴、地域に伝わる物語などを学びながら散策できる。
- ・季節ごとのイベントや夜間ライトアップも実施されており、年間を通じて多様な楽しみ方が提供されている。

##### ■参考 URL

<https://www.kurashiki-tabi.jp/>

<https://www.okayama-kanko.jp/event/>

<https://activityjapan.com/publish/plan/29261>

## ⑤ 沖縄県石垣市

### ■主体

- ・石垣市観光交流協会、地元漁業者、事業者等。
- ・漁業者は海の知識や伝統漁法を伝える役割を担い、サンゴ保全団体は環境教育や保全活動を通じて持続可能な観光の基盤を支えている。
- ・民謡や織物などの文化体験事業者は、島の歴史や精神文化を観光客に伝える重要な担い手となっており、地域全体で「海と文化を守りながら楽しむ観光」を実現する体制が整えられている。



### ■取組の内容

- ・石垣島では、海と島文化を融合させた多彩な体験プログラムが展開されている。
  - サンゴ礁保全活動を通じて、石垣島の海が抱える課題やサンゴ礁の重要性を体感的に理解できる。
  - 漁業体験では、地元漁師の案内で船に乗り、伝統的な漁法や魚の扱い方を学ぶことができる。
  - 島の伝統文化体験として、八重山民謡の演奏体験や、織物体験が提供されており、観光客は島の歴史や文化の奥深さに触れることができる。
  - 自然ガイドツアーでは、マングローブ林や亜熱帯の森、海岸線などを専門ガイドとともに巡り、石垣島の生態系や地形の特徴を学びながら楽しめるプログラムが充実している。

### ■参考 URL

<https://www.painusima.com/>

[https://www.city.ishigaki.okinawa.jp/material/files/group/9/kaiyo-keikaku\\_2nd.pdf](https://www.city.ishigaki.okinawa.jp/material/files/group/9/kaiyo-keikaku_2nd.pdf)

[https://activityjapan.com/search/fishery-experience/okinawa/okinawa\\_r/345/](https://activityjapan.com/search/fishery-experience/okinawa/okinawa_r/345/)

[https://www.veltra.com/jp/japan/okinawa/ishigaki\\_yaeyama/ctg/186018:Ishigaki\\_Mangrove/](https://www.veltra.com/jp/japan/okinawa/ishigaki_yaeyama/ctg/186018:Ishigaki_Mangrove/)

## ■取組の効果

上記①～⑤を踏まえ、体験型観光に関する取組を行うことでもたらされると考えらえる効果を分析し、以下に示す。

### ◇滞在時間の延伸と観光消費の拡大

・体験型観光は滞在時間を伸ばし、宿泊・飲食・物販など幅広い分野での消費拡大に寄与する。

### ◇文化・自然体験による外国人観光客の増加と理解促進

・多言語対応の体験プログラムを提供することで、外国人観光客の増加に繋がる。  
・文化体験・自然体験を通じて、旅行先の地域文化への理解が深まり、旅行の満足度が向上する。

### ◇観光客と地域住民の交流による地域産業の価値向上

・農家や職人との直接交流を通じて、地域の魅力を実感してもらえる機会が増加する。  
・伝統工芸・農業・漁業などの地域産業の価値が再認識され、産品購入や技術継承にも良い影響が生まれる。

### ◇自然・文化資源の保全と持続可能な観光の推進

・自然・文化体験を通じて環境保全意識が高まり、地域資源の保全につながることで、持続可能な観光地としての評価が向上する。

### ◇地域ブランド力の向上とリピーターの増加

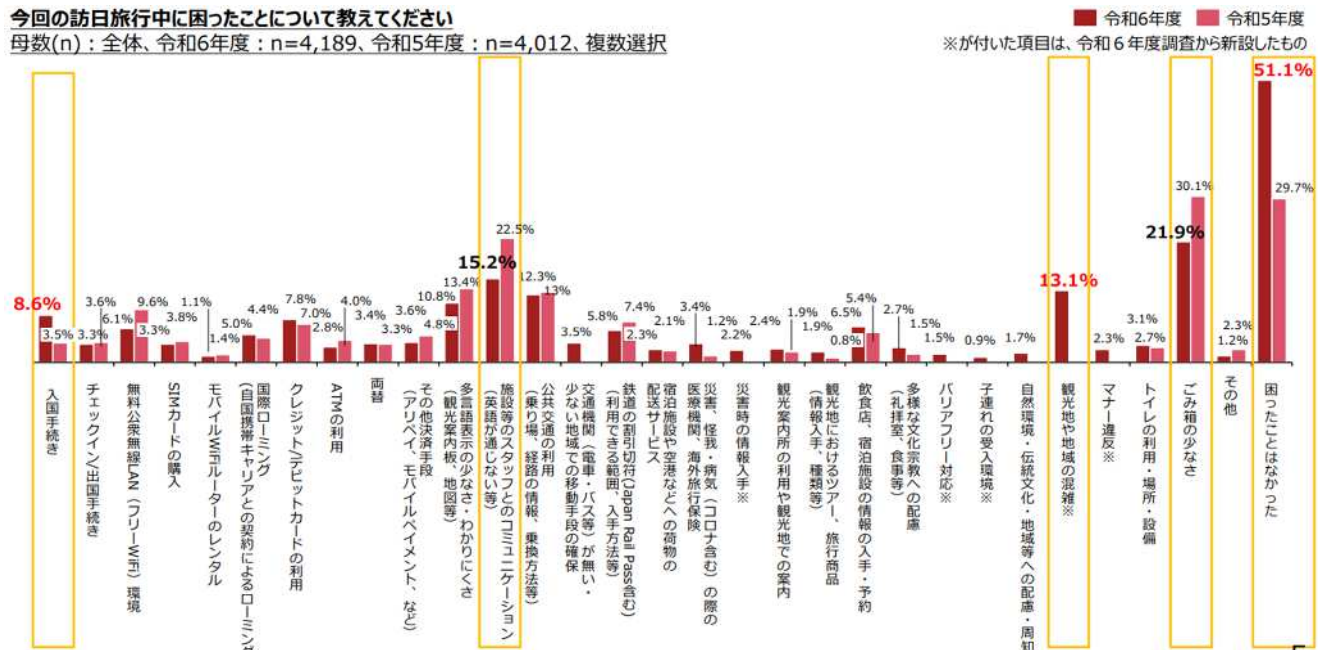
・SNS 映えする景観や、その地域ならではの体験により満足度が高まり、リピーター増加や口コミによる新規来訪者の獲得につながる。

## (5) オーバーツーリズム対策

オーバーツーリズムとは、観光客の急増により、地域の環境・住民生活・文化資源に過度な負荷がかかる現象である。観光地の混雑、騒音、ゴミ問題、住民との摩擦などが課題となり、分散型観光や観光客数の管理、観光マナー啓発などの対策が求められている。持続可能な観光地経営の重要性が高まっている。

観光庁が継続的に実施している、訪日外国人旅行者の受入環境整備に関するアンケートにおいて、2025年度調査から新たに項目が追加された「観光地や地域の混雑」は13%で全体の3番目の高さを示し、観光地の混雑が困りごととして位置づけられている。

図表 訪日旅行中に困ったこと

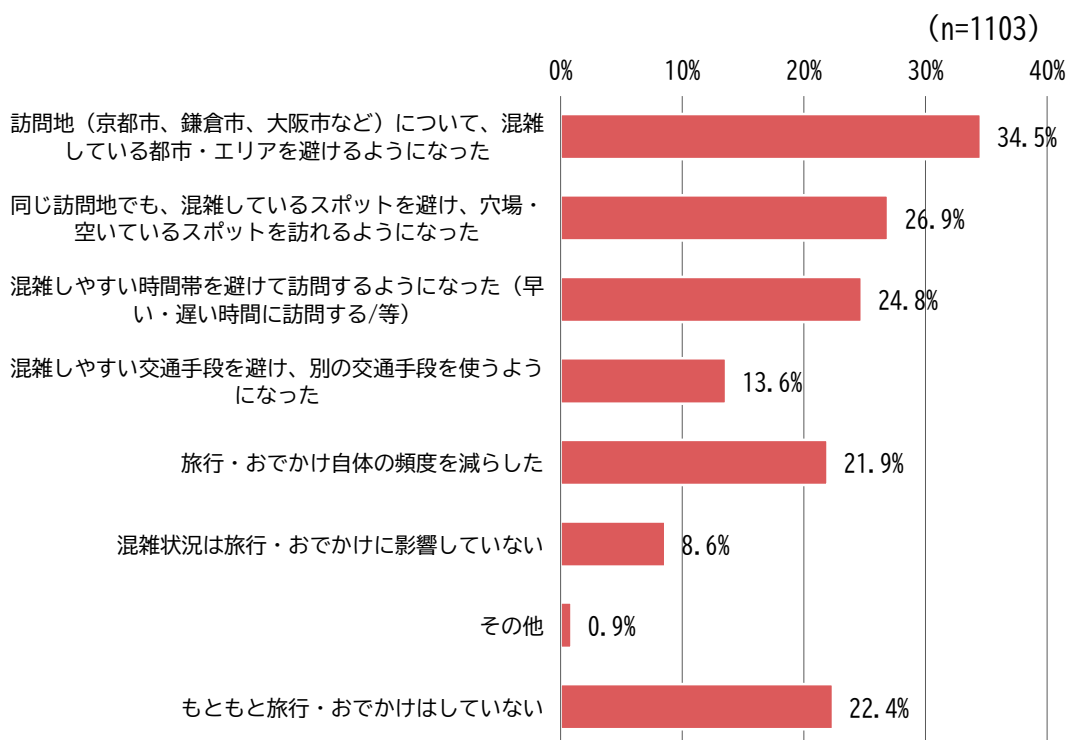


出典：観光庁資料「令和6年度「訪日外国人旅行者の受入環境整備に関するアンケート」

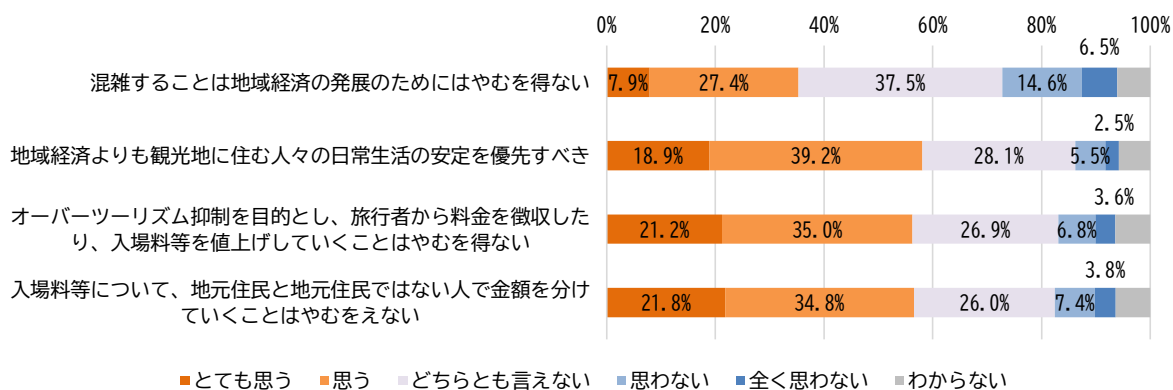
<https://www.mlit.go.jp/kankocho/content/001882887.pdf>

日本人では、訪問先の混雑状況が旅行先を選定する上での支障条件となりつつあるとともに、経済的な効果よりも観光地に住む人々の日常生活を尊重する傾向が見られる。

図表 観光地の混雑がもたらした旅行行動への影響



図表 オーバーツーリズムについての意見



※インターネットアンケートモニター(日本人)1103名を対象に実施

(調査期間:2025年2月27日~28日)

出典:三菱UFJリサーチ&コンサルティング株式会社「観光についてのアンケート」

## ■他地域事例整理

### ① 北海道小樽市

#### ■主体

・小樽市、小樽観光協会、商店街、運河周辺の観光事業者、地域住民団体等。



#### ■取組の内容

・小樽市は、観光客急増に伴う「ゴミ問題」、「混雑」、「マナー問題」に対し、以下の施策を実施している。

- 観光客数管理の検討(運河周辺の混雑状況調査)
- ゴミ対策の強化(ゴミ箱増設、清掃活動、事業者との協働)
- マナー啓発(SNS・看板・多言語案内)
- 分散型観光の推進(市内の歴史建築・郊外エリアへの誘導)
- 住民との共生策(小樽市オーバーツーリズム対策連絡協議会の立ち上げ)

#### ■参考 URL

<https://www.city.otaru.lg.jp/docs/2026012200045/>

<https://otaru.gr.jp/>

<https://www.hokkaido-np.co.jp/article/1261324/>

<https://news.yahoo.co.jp/articles/8c2e5648a90f228b431306406b8274f0633f7094>

<https://regenetabi.jp/regenerative-tourism/19722/>

## ② 東京都台東区

### ■主体

- ・台東区役所、地域事業者、観光協会、東京観光財団等。
- ・観光客の急増に伴う混雑、マナー問題、ゴミ問題などが顕著となり、行政と地域が協働して課題解決に取り組む体制が整備されている。



### ■取組の内容

- ・台東区は、観光客の「エリア分散」、「時間分散」等の対策を実施している。
- ・浅草・上野などの混雑エリアから周辺地域への回遊促進、朝観光・夜観光の推進、観光マナー啓発、ナイトタイムエコノミーの創出、観光案内の強化等を実施している。

### ■参考 URL

[https://www.city.taito.lg.jp/bunka\\_kanko/anzentaisaku/keikaku/new\\_vision/houshin.html](https://www.city.taito.lg.jp/bunka_kanko/anzentaisaku/keikaku/new_vision/houshin.html)

<https://www.tcvb.or.jp/jp/project/0b462134115beeff30aa7346bccla9ee.pdf>

<https://money-bu-jpx.com/news/article061636/>

<https://tms-media.jp/posts/34632/>

<https://www.city.taito.lg.jp/kusei/sanka/release/2024/press0611/26.html>

### ③ 神奈川県鎌倉市

#### ■主体

・鎌倉市、鎌倉市観光協会、地元商店街、交通事業者等。



#### ■取組の内容

・鎌倉市は、観光客の集中による「渋滞・混雑・マナー問題」を解消するため、以下のような施策を展開している。

- 観光客分散策(北鎌倉・大船方面への誘導、早朝・夕方観光の推進)
- 交通対策(渋滞情報の発信、公共交通利用の促進、パークアンドライド)
- マナー啓発(SNS・看板・動画による注意喚起)
- 住民との協働(地域清掃、観光ルールづくり)
- 混雑予測の発信(市公式サイトで混雑状況を可視化)

#### ■参考 URL

[https://note.com/major\\_phlox3057/n/n28d33a0e26b3](https://note.com/major_phlox3057/n/n28d33a0e26b3)

<https://regenetabi.jp/regenerative-tourism/19320/>

<https://www.city.kamakura.kanagawa.jp/kankou/2025manners.html>

<https://www.konzatsu-kamakura.jp/>

#### ④ 京都府京都市

##### ■主体

・京都市の産業観光局・都市計画局・交通局など複数部局、京都市観光協会(地域DMO)、地域事業者・交通事業者等。



##### ■取組の内容

・京都市は、観光客の「分散化」、「混雑緩和」、「マナー啓発」を中心に多面的な施策を展開している。

- 周遊観光を促す「まるっと京都」ツアー造成
- 朝観光・夜観光の推進
- 混雑状況の可視化(ライブカメラ・快適度マップ)
- 交通混雑対策(パークアンドライド、バス混雑緩和)
- 観光マナー啓発動画・SNS 広告
- 混雑エリアでのデジタルマップやスタンプラリーによる非混雑地域への誘導

##### ■参考 URL

<https://www.city.kyoto.lg.jp/sankan/page/0000346741.html>

[https://www.kkr.mlit.go.jp/kyoto/project/kyougikaiiinkai/jyutaitaisaku/kantao00000005cs-att/10\\_siryu02.pdf](https://www.kkr.mlit.go.jp/kyoto/project/kyougikaiiinkai/jyutaitaisaku/kantao00000005cs-att/10_siryu02.pdf)

<https://ja.kyoto.travel/comfort/>

<https://prtmes.jp/main/html/rd/p/000000306.000059523.html>

[https://www.kyokanko.or.jp/news/20250418\\_1/](https://www.kyokanko.or.jp/news/20250418_1/)

## ⑤ 沖縄県那覇市

### ■主体

・那覇市、沖縄県、那覇市観光協会、商店街、ホテル事業者、クルーズ船関連事業者等。



### ■取組の内容

・那覇市は、インバウンド急増による「環境負荷」「交通混雑」「生活影響」に対し、以下の施策を展開している。

- 分散型観光の推進(首里・識名園・郊外エリアへの誘導)
- マナー啓発の強化(多言語案内、動画、SNS)
- クルーズ船対策(受入調整、混雑緩和)
- 環境負荷軽減策(ゴミ対策、エコツーリズム推進)
- 観光客行動データの活用(混雑状況の可視化)

### ■参考 URL

<https://www.city.naha.okinawa.jp/kankou/>

<https://www.okinawatimes.co.jp/articles/-/1703354>

<https://regenetabi.jp/regenerative-tourism/19088/>

<https://www.city.naha.okinawa.jp/kankou/kankou/kankoushingikai/KKAN00120250326172313221.files/r6.to-sin.bessi.pdf>

## ■取組の効果

上記①～⑤を踏まえ、オーバーツーリズム対策を行うことでもたらされると考えられる効果を分析し、以下に示す。

### ◇観光客の分散と回遊性の向上

- ・分散型観光や周遊ツアーの推進により、特定エリアへの集中が緩和され、周辺地域への誘客を進められる。
- ・観光客が地域内を回遊しやすくなり、観光満足度の向上に寄与できる。

### ◇混雑ピークの緩和と行動変容の促進

- ・ライブカメラや快適度マップの整備や、混雑予測の発信により、観光客自身が混雑を避ける行動がとりやすくなる。
- ・混雑ピークが平準化され、観光地の受入環境が改善される。

### ◇マナー啓発による行動改善と住民負荷の軽減

- ・マナー啓発動画、SNS 広告、地域文化を活かした取組により、観光客の行動改善が進む。

### ◇交通環境の改善

- ・交通対策の強化により、渋滞ピークが抑制され、公共交通の利用率が向上する。

### ◇経済活性化と持続可能性の向上

- ・ナイトタイムエコノミーの推進により、観光消費の時間的分散が進むとともに、地域経済の活性化に繋がられる。
- ・環境負荷軽減策により、観光地としての持続可能性が高まり、地域の観光価値向上にも寄与する。